

# 獣医アトピー・アレルギー・免疫学会

## シンポジウム・ベーシックセミナーについて

○シンポジウムの主旨は、学会創設時よりご参加の先生方には周知されていることと存じますが、あくまで普段得られない医学分野を中心とした免疫学の情報や研究、最新の知見を得ることにあり、またそれらに従事する講師の先生方の意識や姿勢に触れ、質疑応答や懇親会などで意見を交わすことで、受動だけではなく能動的に我々獣医師がより飛躍する場にしたいというものです。とかく獣医師は、狭い獣医業界でのみ物事を考え、獣医療でしか力を発揮しない研究や臨床で満足しがちです。その現状を打破するためにも、貴重な経験になるものと考えております。さらに、これらの先生を交えて臨床免疫検討会（Clinical Immunology Conference, CIC）を行うことで、より厳しく妥協の許されない議論が行えるようになりました。これらの体験は、それこそ明日の臨床にすぐに役立つものであり、どこをどのように役立てるかのスキルを身につけることこそ、肝要と考えています。

○ベーシックセミナーでは、獣医免疫学の基礎を学ぶと同時に、犬猫を中心とした臨床に役立つ講演や症例報告を行い、より身近な観点から勉強していこうという主旨を持っております。

元々本学会では、免疫学を根本から学ぶと共に獣医師としての考え方や姿勢を高めていきたいと考えています。シンポジウムや各講演、技能講習、CIC、質の高い症例報告、交流懇親会、学会内容に連動した企業ブースやプレゼンなど、他学会とは一線を画す内容を行っておりますが、中でも安易に行われがちな根拠のない学会発表や講演、議論されずに発表される症例報告など、一見臨床にすぐにでも役立つような情報の提供こそ、むしろ危険と考え、結果的に現在のような形式となっております。このような情報も、本学会にご参加されることで、ご自身で検証・検討を重ねて取り入れていくということが周知されてきていると考えます。これらの学会発表や症例報告は、常時募集しておりますが、ほとんど申し込みがありません。ぜひ、ご参加いただければと思います。

また、技能講習を修了された先生には、症例報告やご講演をお願いするだけでなく、学会運営やシンポジウム・セミナーの運営にも携わっていただきたいと考えておりますのでぜひ本学会の発展にお力添えをお願いいたします。

○シラバスの内容の一部には、講義や講演時にスライドなどで開示することは可能ですが、未発表データや著作権に関わる物もあり、あえて記載しない場合や印刷物として配布ができない場合もございます。先生方に最新の情報をご提供するための研究内容を含む講義や講演では、これらの対処が一般的な対応であるため、この点ご理解いただければと思います。

また、シラバスのカラー印刷は予算の都合上かなり厳しいため、この点につきましては、本学会 HP より会員の方はカラーのハンドアウトを技能講習に限りダウンロードできるようになっております。尚、これらのデータは、HP からの転用は不可となりますので、ご了承ください。この点につきましては、今後シラバスに継続的に告知するものといたします。

○臨床の現場に即した情報が欲しいとの要望をいただくことが多いのですが、確かにそういった情報は臨床的に重要だと考える一方で、本学会では他の学会とは異なり、まず第一に疾患を系統立てて考え、病態を理解すること、第二に、情報を選択淘汰する能力とそれを診療に活用する思考力を高めていただきたいと思います。そのため、基礎獣医学や医学界の基礎研究や免疫にかかわる情報のように、一見獣医臨床への関与が少ないように思える内容を本学会では提供いたします。そのような基本情報を、ご参加の先生方が個人個人で咀嚼して臨床に役立てていただければと考えております。このように少し遠回りと思えるような方法ではございますが、学会参加者には根気よく勉強を続けていただくことをお願い申し上げつつ、一方本学会ではわかりやすい例示として症例などをより多くご紹介できる内容を考えていきたいと思っております。

以上